

「小野町笑顔とがんばり子育て応援金」を贈呈

第25回「小野町笑顔とがんばり子育て応援金贈呈式」が10月31日、子育て支援課キッズルームで行われました。贈呈式では、一人ひとりに「応援金」や町有林の間伐材で作成した「おめでたいっすー」、乳児期からの読書の重要性を広く知っていただけるよう「絵本セット」がそれぞれ贈られました。

お子さんの誕生を心から祝福します。

応援金の贈呈を受けたお子さんは次のとおりです。(7月から8月生まれまでの方・敬称略)

蒲生	理心(谷津作)	國分	悠資(飯豊下)
坂口	和紗(飯豊上)	宗像	一輝(南田原井)



応援金などの贈呈を受けた皆さん

國府田悠聖(上羽出庭)

☆♪中央さくら保育園♪☆ ニンジンだいすき!

爽やかな秋晴れの日、中央さくら保育園にウサギさんが遊びに来ました。

年長組がトマトやズッキーニ、ナス、ピーマンなどの夏野菜の苗を買って一生懸命育てたことを、ウサギさんは知っていました。

ウサギさんは子どもたちに「食べもの」のお話をするためにたくさんの秋野菜や肉、魚、卵などを持ってきてくれました。はじめは驚いていた子どもたちもすぐに仲良しになり「野菜の名前当て」や「どんな料理があるかな?」クイズで楽しく遊びながら、色々な食品の働きを学びました。

まだ味覚が十分に育っていない幼児期



にとって苦手な食材のほとんどが野菜です。野菜の特徴である歯ざわりや淡泊さ、香り、苦味などは慣れるまで時間がかかります。実際に触れたり嗅いだりして、五感から野菜を感じることで苦手意識がなくなっていきます。

ウサギさんは子どもたちと「野菜を食べることを約束して帰って行きました。この日の給食は、いつにも増しておかわりをする子でいっぱいでした。

